

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成24年6月14日(2012.6.14)

【公表番号】特表2011-521056(P2011-521056A)

【公表日】平成23年7月21日(2011.7.21)

【年通号数】公開・登録公報2011-029

【出願番号】特願2011-509878(P2011-509878)

【国際特許分類】

C 08 L 69/00 (2006.01)

C 08 L 33/08 (2006.01)

C 08 L 51/00 (2006.01)

C 08 K 3/00 (2006.01)

C 08 K 5/00 (2006.01)

【F I】

C 08 L 69/00

C 08 L 33/08

C 08 L 51/00

C 08 K 3/00

C 08 K 5/00

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月25日(2012.4.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

A) 芳香族ポリカーボネート、芳香族ポリエステルカーボネートまたはそれらの混合物

、

B)

B.1) 成分Bに対して50~100重量%の、C₁-~C₁₀-アルキル、シクロアルキルまたはアリールエステル基を有する、アルキルまたはアリールメタクリレートおよび/またはアルキルまたはアリールアクリレート、またはこれらのモノマーの混合物、

B.2) 成分Bに対して0~20重量%の、成分B.1)以外のアクリル酸またはアルキルアクリル酸化合物および/またはマレイン酸化合物、および

B.3) 成分Bに対して0~50重量%のビニル芳香族化合物、

の(コ)ポリマー

C) グラフトポリマー、および

D) 任意的な添加剤、

を含む組成物であって、

成分B)の(コ)ポリマーが、重量平均分子量M_w(THF中、40においてポリスチレン標準を用いてGPCにより測定)25,000~70,000g/molを有することを特徴とする、

組成物。

【請求項2】

A) 成分A)を40~93重量部、

B) 成分B)を5~40重量部、

C) 成分 C) を 2 ~ 4 0 重量部、
D . 1) 潤滑剤および離型剤を 0 ~ 5 重量部、
D . 2) 帯電防止剤および / または伝導性添加剤を 0 ~ 5 重量部、
D . 3) 安定剤を 0 ~ 5 重量部、
D . 4) 着色剤および顔料を 0 ~ 7 重量部、
D . 5) 無機充填剤および補強材を 0 ~ 1 0 重量部、
D . 6) 防炎剤を 0 ~ 5 重量部、
D . 7) タレ防止剤および防炎助剤を 0 ~ 2 重量部、および
D . 8) さらなる重合性またはオリゴマーの化合物を 0 ~ 1 0 重量部、
但し、何れの重量部も、成分 A) 、 B) および C) の合計重量部に対する重量部である、
を含む、請求項 1 記載の組成物。

【請求項 3】

成分 B) の (コ) ポリマーの、T H F 中、4 0 においてポリスチレン標準を用いて G P C により測定した場合における、数平均分子量に対する重量平均分子量の割合 (M w / M n) が 1 ~ 2 . 5 である、請求項 1 または 2 に記載の組成物。

【請求項 4】

成分 B が、
B . 1) 成分 B に対して 8 0 ~ 1 0 0 重量 % の
B . 1 . 1) メチルメタクリレートを成分 B . 1 に対して 8 0 ~ 1 0 0 重量 % 、
B . 1 . 2) メチルメタクリレート以外の、(メタ)アクリル酸 C ₁ - C ₁₀ - アルキルエステル、(メタ)アクリル酸 C ₅ - C ₁₀ - シクロアルキルエステルまたは(メタ)アクリル酸アリールエステルの少なくとも 1 種を、成分 B . 1 に対して 0 ~ 2 0 重量 % 、
と、
B . 3) スチレンまたは p - メチルスチレンを、成分 B に対して 0 ~ 2 0 重量 % と、
の (コ) ポリマーである、
請求項 1 ~ 3 いずれかに記載の組成物。

【請求項 5】

前記組成物が、防炎剤 (D . 5) 、そしてタレ防止剤および防炎助剤 (D . 6) を含まない、請求項 1 ~ 4 いずれかに記載の組成物。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 いずれかに記載の組成物を含む成形物。